

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2023 年 2 月 15 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」塩尻校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	1	1	利用する人数に応じてスペースを確保している。 パーティションのみの仕切りなので、他児の声が気になってしまう利用者もいる。 時間の変更や家具の配置変更等により対応する。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	1 対 1 で支援を行えるようにその日の利用者の人数に合わせている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	0	0	パーティションで区切ったり、段差を少なくしたりしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	0	0	週に一度利用者の様子について共有する機会を設けている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	0	0	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	0	0	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	0	6	外部機関の講師による事例検討会を定期的に行っている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	0	0	月に 1 回程度発達心理学に関する研修や事例検討会等に参加している。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	法人で作成したアセスメントシートを使用して分析を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	0	0	法人で作成したアセスメントシートを使用して分析を行っている。また、医療機関と連携し、フォーマルアセスメントの結果が共有されている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1	1	週に一度、支援内容について職員間で話し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	それぞれでアイデアを出し合いながら教材を作り、支援がワンパターン化しないようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	0	0	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1	0	個別活動が主となっているが、その利用者が自立に向けて成長していけるような計画を作成している。 集団活動に課題がある利用者に対して集団活動を行う行事への参加を促している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	朝礼時にその日のスケジュールについて確認を行っている。

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	利用者の様子で気になったことや家庭の様子等、職員間で共有すべきところは共有し記録に残している。終礼時に連絡事項について確認している。
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	支援内容の他に利用者の様子、状況を記入し、会議時に検討している。
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	利用者とは話し合って見直しを行っている。
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	5	1	0	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	可能な場合は複数人で参加し、より子どもの状況を把握、周知できるようにしている。
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	1	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援していない。
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	2	0	
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	1	まだそのような事例がない。
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	0	1	定期的に児童発達支援センター主催の研修に参加している。
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	0	6	近隣の公園や公共施設等へ行く機会はあるが、保育所や幼稚園等へ行く機会はない。コロナ禍で制限があり、保護者から望む声もないため慎重に進め、他事業所と連携を図りながら取り組んでいく。
	㉒	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	6	0	0	
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	毎回の支援後にその日の様子を伝えている。事業所内相談支援を適時行い、子供の発達状況や課題について共通理解を持つようしている。
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	1	0	希望者は事業所内相談支援にて支援を行っている。
保護者へ	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	契約時に説明を行っている。
	㉕	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	事業所内相談支援にて家庭での様子を伺い、助言や支援への反映等をしている。

の 説 明 責 任 等						
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	ママカフェを開催し、保護者同士の悩みやアドバイス等を共有できる場を作っている。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	こちらからも保護者へ相談や悩み事がないか適時確認している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	0	0	会報、ブログ、SNS等で情報を発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	0	2	近隣の学校のボランティアを受け入れている。
非 常 時 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	0	0	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	0	0	定期的な訓練に加え、利用者がいる際にも訓練を行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	0	0	管理者が定期的に研修を受け、職員への伝達研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	契約時に保護者から同意を頂き、児童発達支援計画に記載している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	2	食事の提供を行っていない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	0	0	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2023年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」塩尻校      保護者等数（児童数）： 18 回収数： 16 割合： 89%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	7	1	体を動かすには狭いが机上での作業は十分です。狭いながら工夫して配置されています。 勉強に集中出来る囲い等がしっかりしているといいなと感じます。  ご迷惑おかけしております。時間の変更による対応は可能ですので、ご希望があればお申しつけください。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	15	0	1	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	7	2	
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	15	1	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	12	4	0	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	11	当事業所では必要ないと感じます。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	1	0	課題については話した事が無いです。  個別支援計画の更新時に聞き取りを行います。また、事業所内相談支援を利用し、お話を伺うことも可能です。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	3	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	5	特に必要を感じません。 たまに開催されていますが自己都合で参加したことがありません。

	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	7	1	苦情があったかどうか認識していません。そういった事が無い。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1	0	子供と話して対応してもらっている様子。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	4	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	14	2	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	5	2	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	8	1	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	11	5	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	3	0	<p>個人指導はとて素晴らしいが、集団が少ないのが残念です。要望を伝えると次週にはその内容を取り入れたプログラムをすぐに用意していただき感謝しています。そのおかげか、少しずつ成長を感じています。今後ともよろしく願っています。近くに開所していただき、本当に感謝しています。</p> <p>ご意見ありがとうございます。集団活動については工夫してまいります。また、他の福祉サービスについての情報提供も可能ですので、ご希望があればお申しつけください。こちらこそよろしく願っています。</p>

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。